

令和2年度後期高齢者医療特別会計当初予算額

(単位:千円)

歳 入	予 算 額	歳 出	予 算 額
1 後期高齢者医療保険料	66,609	1 総 務 費	6,831
2 使用料及び手数料	10	2 後期高齢者医療広域連合納付金	86,611
3 国庫支出金	35	3 保健事業費	2,326
4 後期高齢者医療広域連合支出金	2,213	4 繰 出 金	1
5 繰 入 金	26,896	5 諸 支 出 金	31
6 繰 越 金	233	6 予 備 費	200
7 諸 収 入	4		
歳 入 合 計	96,000	歳 出 合 計	96,000

令和2年度後期高齢者医療特別会計 予算の概要

後期高齢者医療制度は、急速な少子高齢化が進む中、国民皆保険を守り、家族や社会のため長年尽くされた高齢者の方々が、安心して医療を受け続けられるようにするため、みんなで医療費を負担する支え合いのしくみとして、制度開始から今年度で13年目を迎えます。制度開始当初より2年ごとに税率改正が行われており、令和2年度は改正の年となります。均等割額は44,667円(前年比3,453円増額 伸び率8.38%)、所得割率は8.58%(前年度比0.83ポイント増加 伸び率10.71%)です。増加の要因としては岐阜県の後期高齢被保険者における医療給付費が増額しているためです。この均等割額、所得割率は令和3年度まで適用されます。

(歳入)

特別徴収、普通徴収ともにこれまでの収入実績にそれぞれ収納率を勘案し、特別徴収49,860千円、普通徴収16,620千円を計上しました。滞納繰越分については、令和元年度滞納繰越額を129千円と見込みました。

一般会計繰入金については、事務費繰入金で11,418千円、保険基盤安定繰入金で13,262千円、保健事業費繰入金で2,216千円を計上しました。歳入予算は、保険料と繰入金が総額の97.4%を占めており、その他に国庫補助金35千円、保健事業費委託金2,213千円、手数料、繰越金、諸収入で247千円となっています。

(歳出)

保健事業費として2,326千円を計上し、健診の案内送付等で、被保険者の疾病予防等に努めていきます。平成30年度から国庫補助金における人間ドック補助金の補助上限額減額に伴い、被保険者に対する坂祝町人間ドック補助金の補助上限額を15,000円から7,500円とします。一般管理費については、1,703千円を計上しました。徴収費については5,128千円計上しています。

後期高齢医療広域連合納付金については、保険料負担金、事務費負担金、保健事業費負担金として合計86,611千円を計上しました。その他、一般会計繰出金、過年度保険料還付金及び予備費で232千円となっています。

歳入歳出それぞれ、96,000千円(対前年比13,400千円増、16.2%増)を当初予算に計上します。